

令和6年度 総合型地域スポーツクラブサミット 2024 の内容について

テーマ 「総合型クラブがつなぐ地域スポーツの未来
～学校と連携する都市と地方の事例から学ぶ～」

<内 容>

- (1) 総合型クラブの取り組みに関する愛媛県内の情報提供 13:40～13:55
県内総合型クラブの現状を説明した後、内子町教育委員会による部活動地域移行への取り組みとして、部活動の拠点校方式実施から地域クラブ設立・受け皿の検討について、情報提供していただきます。
- (2) 事例発表 14:00 ～ 15:00
 - ① 一般社団法人スポーツリンク白川
「総合型クラブによる部活動地域移行への関わり方」
 - ② NPO 法人高津総合型スポーツクラブ SELF
「総合型クラブの運営における学校と行政との連携」
- (3) パネルディスカッション 15:10 ～ 15:50
「先進事例を受けてのディスカッション」

上記をテーマに、県外から総合型クラブを運営されている講師 2 名を招き、部活動の地域移行に関する活動や地域・学校との連携した取り組みについて事例発表を行っていただきます。

県内でも比較的人口の多い地域とそうでない地域では、それぞれ環境や課題が異なると考えられます。今回の事例発表では、異なる地域における行政や学校との連携活動の事例を通じて、地域クラブの存在意義や部活動の地域連携、さらには今後のスポーツ活動について考察します。部活動の地域移行が議論される中、異なる地域特性を活かした事例から次の一步のヒントを探っていきます。

<講師情報>

- 1 人目：一般社団法人スポーツリンク白川 クラブマネージャー 渡辺 靖代 氏
岐阜県加茂郡白川町の中山間地域で活躍するクラブの事務局で活動されています。部活動の地域連携においては、ご自身の子育て経験を活かし、保護者の視点にも寄り添いながら、学校とクラブをつなぐ役割を果たしています。また、その経験をもとにスポーツ庁の地域クラブアドバイザーにも選任され、全国各地で講演を行っています。
- 2 人目：NPO 法人高津総合型スポーツクラブ SELF 理事長 菊地 正 氏
神奈川県川崎市高津区で活動するクラブの理事長を務めています。設立時から学校や行政との連携を深め、信頼されるクラブとなったことで、学校内へのクラブハウス設置やスポーツ施設の指定管理者としての役割を果たし、地元根付いた活動を行い、地域スポーツの環境整備に尽力しています。豊富な経験を活かし、神奈川県の総合型クラブから組織される「(一社)神奈川県総合型スポーツクラブネットワーク」の理事長も兼任しています。

<主 催> えひめ広域スポーツセンター
※県内の総合型地域スポーツクラブへの支援を目的に活動する組織です。

<開催日時・会場> 令和7年1月25日(土) 13:30～17:00・愛媛県武道館 大会議室

<参加対象者>

総合型クラブ関係者、行政関係者、学校関係者、スポーツ少年団関係者等を主対象としておりますが、興味のある方は、**どなたでもご参加いただけます。**参加の際にはお誘いあわせの上ご参加ください。

<申込方法>

「マイクロソフトフォームズ」にて必要事項をご入力ください。
右のQRコードもしくは、下記URLからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/XuBJ2iFWxA>

申込締め切り 令和7年1月14日(火)

※申込状況に応じて、締め切り日を延長する場合がございます。



クラブサミット
申込フォーム